

新着図書



● 文学

書籍名	著者名
ツリーハウス	角田 光代
歌うクジラ 上・下	村上 龍
灰色の虹	貫井 徳郎
西方之魂	花村 萬月
ほかげ橋夕景	山本 一カ
YOU!	五十嵐 貴久
夏目家順路	朝倉 かすみ
オルゴール	朱川 湊人
再びの海	澤田 ふじ子
ラブソティ・イン・ラブ	小路 幸也
人間小唄	町田 康
橘花抄	葉室 麟
不器用な日々	清水 眞砂子
生まれてバンザイ	俵 万智

● 教育・社会

書籍名	著者名
生活マナーとお手伝い	マナー教育サポート協会
女、一生の働き方	樋口 恵子
人間失格?	土井 隆義

● 歴史・医学

書籍名	著者名
祖父・渋沢栄一に学んだこと	鮫島 純子
寝たきりを防ぐ!口コモ体操	中村 耕三

● 芸術・趣味

書籍名	著者名
双雲流コミュニケーション術	武田 双雲
クルマのメンテナンス	青山 元男
めざせ年賀状の達人	吉澤 鐵之

● 家庭・生活・料理

書籍名	著者名
60歳のラブレター10	日本放送出版協会
気がつけばドッキョロージン	澁澤 幸子
身近なモノ事始め事典	三浦 基弘
シリコンスチーマーで野菜たっぷり!美人レシピ	主婦と生活社

図書館情報

お問い合わせ先・町立図書館 TEL32-0083

▶▶ 本を通じて 広がる人と人との輪 図書館で読書の楽しみを広げてみませんか?

～ 図書館で読書を楽しむ活動の場に ～

おすすめの作品や好きな登場人物をテーマに語り合う一般向け行事「アフタヌーン・ブックパーティー」を開催したところ、参加者からは「いろいろな人のおすすめの本や意見が聞けて有意義だった」、「ゆつくり時間を過ごすことができた」等の感想をいただきました。また、その場で新しい出会いもあり、本を介して、同じ楽しみを持つ交流の輪が広がったようです。

今、本を楽しみながら、ゆつくりとした時間を過ごすことのできる「ブックカフェ」や、仕事帰りに最近読んだ本について語り合うスポットが大変人気を呼んでいるそうです。

町立図書館におきましても、本を通じて出会った人と交流を深めていただき、その出会いが個々の読書の幅を広げる機会になればと考えています。図書館行事にご参加いただくだけでなく、好きな本、最近のおススメ図書などを持ち寄り、自由に本について語る場所として、図書館をぜひご利用ください。

☆ 読書を楽しむ活動について ☆

「おはなしひろば」の空いている時間やこんな活動してみたい等のご要望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

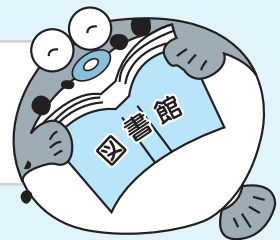


皆さんの心に残った本やおすすめの本を紹介するコーナー

(No.14)

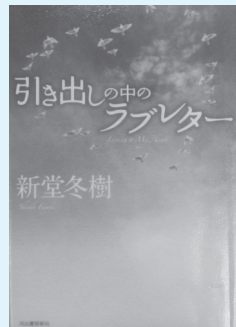
わたしの一冊

大井 めぐみさん(新庄)の
「わたしの1冊」



『引き出しの中のラブレター』

新堂 冬樹 河出書房新社(2009年)



親や友達に直接言えなかった言葉を手紙という形で伝える。その手紙の言葉で人々の小さな心の傷が癒されていく。

読んでいる間に、自分にもあった小さな喜びや悲しみを重ね合わせて、何度か涙がこぼれました。そして、最後にはあたたかい気持ちにさせてくれました。

* 延長開館休止についてのお知らせ *

12～2月の冬期間は、延長開館(水曜日午後7時まで)をお休みさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

● 開館時間 午前9時～午後5時

新着図書は、この他にも多数入荷しています。ぜひ、ご来館ください!

すこやか

放送局

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。

はあとびあまつり

健康福祉祭

「はあとびあまつり(健康福祉祭)」は、町民の皆さんに「健康づくり」と福祉について考える機会を持っていただくために、毎年開催しています。

今年、11月6・7日に、はあとびあを会場に開催しました。

スペシャル企画

★みんなで作ろうエコキヤップアート
(はあとびあまつり実行委員会)



※来場者の皆さんと一緒に作り上げました！

イベント

★はいはい&
わんぱくレース
(美浜町母子保健
推進員) →



体験コーナー

★骨密度・体脂肪測定&
血液さらさらチェックコーナー
(健康づくり推進協議会・
美浜町国民健康保険) →



★認知症コーナー
(認知症すまいるの会)



★親子ふれあい遊び
(子育て支援センター)

その他のコーナー

★転倒予防のための
筋力アップトレーニング
(若狭医療福祉専門学校) ↓



↑ ★1日に必要な野菜の量は？
(美浜町食生活改善推進員)

★アロマテラピーでリラックス
(二州健康福祉センター) ↓



町民の皆さんが、いつまでも健康で楽しく暮らしてほしい！そんな願いがこめられた祭典になりました。

平成22年度健康づくり標語

入選作品発表(敬称略)

684の応募作品の中から、審査により次の10作品が入選となりました。入選作品は、はあとびあで展示していますので、ぜひ見に来てください。

● 笑えませんか metaboは病気を

つれてくる

橋詰 万優子(美浜東小学校 4年)

● 気をつけてメタボは病の落としあな

杉浦 実郁(美浜南小学校 5年)

● 食生活心がけたらメタボなし

福嶋 大貴(美浜南小学校 5年)

● 健診うけようよ 自分のために

家族のために

嶋田 瀬奈(弥美小学校 5年)

● 健診をしっかりと受けて健康かんり

宇野 彩花(美浜東小学校 6年)

● 健診で家族の幸せいつまでも

志賀 涼(美浜中学校 1年)

● 気をつけよう 暴飲暴食 甘いわな

玉井 理映子(美浜中学校 2年)

● 健康はあなたの努力の積み重ね

志賀 巧(美浜中学校 3年)

● まだ若い そんな油断が 手遅れに

高木 麻理乃(美浜中学校 3年)

● 早期発見・早期治療 受けて良かった

健康診断

大谷 智美(株関電プラント)

※お問い合わせ先

町保健福祉センター はあとびあ

☎ 32-31111



「にこにこタイム」にあそびにきてね☆

子 育て支援センターでは、未就園児とその保護者を対象に、親子ふれあいの場の提供や、利用者同士の横のつながりを深めることを目的に、「にこにこタイム」という遊びの時間を設けています。

センター職員と一緒に、親子ふれあい遊びや体操、紙芝居等を楽しんだり、月末には誕生会を開催したりしています。

絵の具遊びや粘土遊び等お家でやってみようと思っても、準備や後始末が大変でなかなかできないことも、職員や利用者の方向士と一緒にすることで、楽しさも増すのではないのでしょうか。

また、子育てマイスターによる遊びの提供や、地域のボランティアの方々にご協力いただいている取り組みも行っています。

詳細については、毎月発行している子育て支援センターだより「さくらんぼ」に掲載してありますので、ご覧ください。

まだ、にこにこタイムに参加をしたことがない皆さん！

おさんたちのにこにこ笑顔がいつばいの楽しい時間になるよう取り組んでいますので、ぜひ一度遊びに来てくださいね。

▷にこにこタイムは
毎週月・水曜日の午前10時45分～11時
(申し込みは不要です)



← センター周辺を
おさんぼしました

子育てマイスターに
よる絵本の紹介 →



※お問い合わせ先
子育て支援センター ☎32-0192



認知症は身近な病気

認 知症という言葉は大変有名になりました。現在日本では、65歳以上では13人に1人が認知症だと言われています。長寿社会の今後を大きく左右する病気と言っても過言ではないでしょう。



早めの対処が大切

じわりじわりと進む病気ゆえに発見が遅れるケースが多いのが現状です。認知症であることを周囲に知られまいとする考え方が邪魔をし、初期治療に失敗したという事例も少なくありません。

物忘れの兆候や、つじつまの合わないような発言を「年のせいだ」と決めつけず、かかりつけ医で簡単な問診を受けてください。早期発見により、病気の進行を遅らせる治療が可能になりますし、介護負担をより軽減できる等のメリットもあります。

認知症は隠す病気ではなく、周りの方が早い段階で指摘して、社会全体で支えなければいけない病気です。

早期発見のポイント

自分から認知症だと心配する方より、自分は認知症ではないと言い張る方のほうが要注意です。日常生活で認知症を疑う症状としては、次のようなものがあります。

皆さんの家族で当てはまる方はいませんか？

- 同じことを何度も言う(聞く)
- 置き忘れが多い
- 時間・曜日が分からない
- 身なりがだらしくなった
- 会話に「あれ・それ」が多い

※お問い合わせ先
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911